出雲北陵月報

No. 494

令和8年10月30日
出雲北陵中学高等学校
土江明文社　印刷

全日本マーチングコンテスト 中国大会 金賞！

吹奏楽部

時　10月4日
於　広島サンプラザホール

約半数がマーチングを始めたばかりの1年生で、練習は苦難の連続であったが、生徒達は乗り越え、本番では立派な演奏・演技を披露し会場を魅了した。結果、金賞を受賞し、12年連続14度目となる全国大会への出場を果たした。

これまで支えていただいた保護者の皆様、卒業生の皆様、応援していただいた地域の皆様への感謝を忘れず、11月に行われる全国大会では、島根県、中国支部の代表として誇りを持って大会に臨めるよう、引き続き精進していきたい。皆様には引き続きご声援のほど宜しくお願い申しあげます。

（顧問　竹内康貴）

あおもり国民スポーツ大会

卓球部

時　10月11～15日
於　カクヒログループスーパーアリーナ

〈少年男子　団体〉
1回戦　島根県　0－3　大分県
【大会参加者】三好蒼空(3-2北陵)
○大会総評
本県チームは1回戦で大分県と対戦し、健闘むなしく敗退した。全国レベルの高さを肌で感じたこの悔しさを忘れず、今後の練習に励んでいきたい。保護者の皆様をはじめ、ご支援・ご声援をいただいた関係各位に深く感謝申しあげます。

（顧問　古瀬泰之）

なぎなた部

時　10月17～19日
於　スポーツプラザ藤崎

【選手】安田結衣(3-3大社)・曽田小夏(3-4浜山)・吉田千秋(2-4湖陵)
〈演技競技の部〉
2回戦　島根県　2－3　大阪府
〈試合競技の部〉
1回戦　島根県　1－2　福島県
○大会総評
演技・試合共に1回戦敗退となった。ともに出場した成年選手(全員本校卒業生)は試合競技で2年連続優勝することができた。優勝の瞬間を2年連続会場で観ることができたことは良い経験となった。今回の経験を次に生かし、今後も稽古に励みたい。応援有難うございました。

（顧問　井上美代）

男子ソフトテニス部

時　10月15～17日
於　新青森総合運動公園テニスコート

木村一心(2-1東)、三島綾太(3-2出三)、川原真(3-4大一)の3名が島根県選抜として参加したが、初戦で北海道選抜に惜敗となった。

（顧問　佐々木雄志）

美術部

ポスターコンクールにて 多くの賞を受賞！

島根県緑化ポスター原画コンクール
優秀賞　大野優姫(2-5出三)　**全国出品**
　　葛西真維(2-5平田)　**全国出品**
優良賞　亀山月夢(2-5出一)

大野さんの作品

葛西さんの作品

犯罪のない安全で安心なまちづくり啓発ポスターコンクール
優秀賞　福本彩乃(1-6浜山)

写真部

大賞・優秀賞・秀作賞・審査員特別賞・入選受賞の快挙！

第27回植田正治写真美術館フォトコンテスト
植田正治写真美術館が主催するフォトコンテストにおいて、次の5名が受賞した。
大賞(1名枠)
「弧光」原　宗右介(2-1平田)
優秀賞(2名枠)
「結び草」勝部紫帆(3-5平田)
秀作賞(4名枠)
「いつもの君」エトウソガ リエ(2-1出一)
審査員特別賞(3名枠)
「残光」錦織遼飛(2-2出一)
入選(数点)
「目線の先に」天野莉瑠(3-2斐東)
○大会総評
「大賞」はいわゆる「最優秀賞」にあたる賞であり、本校史上初の快挙である。これもひとえに日頃から写真部の活動を支えてくださっている皆様のお陰である。心より感謝している。今後とも本校写真部の応援をよろしくお願いします。

（顧問　村上　学）

（顧問　石倉　正）

卓球部

全日本卓球選手権大会島根県予選大会

時　10月3・4日
於　益田市民体育館

〈男子シングルス〉
ベスト8　三好蒼空、金丸　陽（3-2陵北）
　　波多間怜偉（2-3陵北）、松崎優樹（2-3陵北）
〈男子ダブルス〉
推薦出場　三好蒼空・金丸　陽　組

○大会総評
　インターハイ3位の三好・金丸組が1月に東京で開催される全日本選手権に出場する。シングルスは卒業生の厚い壁に阻まれ本戦出場権を獲得することができなかったが、今後に繋がる試合内容であった。大会を通じて明確になった課題を日々の練習で克服し、今後の大会で活躍できるように頑張りたい。
（顧問　古瀬泰之）

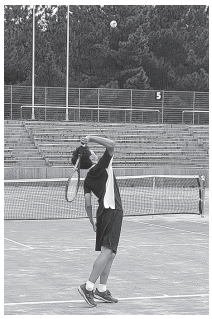
テニス部

U18チャレンジマッチ大会

時　10月4日
於　浜山公園テニスコート

〈男子シングルス〉
二回戦敗退　高橋竜也（2-2平田）
　　小村奏太（2-4出三）
一回戦敗退　加地朔也（2-1出三）

○大会総評
　試合経験を積み重ねてきたこともあり、緊張をほぐしてプレイをする姿が見られた。この経験を糧として、次の試合に臨んで欲しい。
（顧問　小村弘人）



野球部

出雲地区フレッシュトーナメント

時　10月10・17日
於　大社高校・大東球場

一回戦　本校　3－2　大社
準決勝　本校　1－9　平田
　（7回コールド）

○大会総評
　この大会は1年生のみで戦う、最初で最後の大会であった。1年生16名が一致団結して試合に臨んだが、優勝することはできなかった。2年生や引退した3年生も応援に駆けつけ、試合を盛り上げてくれた。更なる高みを目指して、冬の練習に取り組んでいきたい。
　試合当日は、多くの関係者の方々に応援に駆けつけていただき、有難うございました。
（監督　畑　宗一郎）

サッカー部

第105回全国高校サッカー選手権大会島根県予選

時　10月16・24日
於　浜山公園球技場

1回戦
本校　1　［0－0
　　1－0］0　松江農林

2回戦
本校　0　［0－4
　　0－3］7　明誠

○大会総評
　1回戦は終始本校ペースの試合であったが、2回戦は強豪校が相手であったため、思うようなプレーができない時間帯が多かった。しかし、選手達は相手に一歩も引くことなく、最後まで諦めずにボールを追い続ける姿を見せてくれた。その勇敢なプレーを大変誇りに思う。
　応援に駆け付けていただいた保護者の皆様をはじめ、多くの方々から温かいご声援をいただきました。心より感謝を申しあげます。
（顧問　松井仁志）

情報技術部

島根県高等学校秋季商業教育実技競技大会ワープロ競技

時　10月15日
於　出雲商業高等学校

〈団体戦〉　5位
〈個人戦〉
木佐彰斗（2-3平田）　11位　　中国大会出場
安田　匠（1-1浜山）　19位
荒木悠吾（1-1湖北）　21位

○大会総評
　新チームの初戦となる今大会、まだまだ力不足である部員達ではあったが、毎日の練習の成果を発揮しつつあると感じた。中国大会（山口県立萩商工高等学校開催）での機会を生かし自己研鑽に励んで欲しい。
（顧問　永瀬貴之）

出雲北陵中学・高等学校芸術鑑賞会並びに第36回定期演奏会

時　10月8日
於　出雲市民会館

　本年で36回目を迎えたこの演奏会は、独唱・独奏・吹奏楽・合唱と様々な演目があり、他校にはない本校ならではの演奏会である。
　午前中は本校の生徒対象の芸術鑑賞会、夜は一般の方々対象の定期演奏会と2公演を行った。出場者達は山陰で唯一の音楽コースの独唱・独奏をはじめ、島根県を代表する音楽部に相応しい演奏を披露し、観客を魅了した。
　当日来館いただいたお客様を始め、応援いただいている地域の方々、何より陰で支援をいただいている保護者の皆様に感謝申しあげます。

特別進学・音楽・美術CGデザインコース体験入学

時　10月7日
於　本校

　本校の特色である特別進学コース、音楽コース、美術・CGデザインコースの各コースに、県内はもとより県外からも多くの中学の申し込みがあり、計35名が体験入学に参加した。
　各コースによる開講式の後、模擬授業に参加し、中学生は真剣に課題に取り組んだ。
　参加いただいた中学生の皆さんには体験を通してより本校を知っていただく良い機会となった。

公開授業（新任者研修）

10月15日㈭、本校にて新任教員2名による公開授業が行われた。この研修は新任教員の指導力向上、授業スキルを高める目的で毎年実施されている。各授業者は緊張感のある雰囲気の中でも生徒一人ひとりに対する細やかな働きかけを行い、熱意を持った授業を展開した。

特にグループ学習による「課題設定力」の育成を図るアプローチは他の参観教員からも称賛を得た。授業後は授業者・当該教科教員で講評会を開き、今後の指導に向けた意見交換を行った。

お知らせ

総合評価型入試説明会【本校】
申し込みが始まっています。
○11月21日㈯　・9時半～・11時半～
○11月29日㈰　・9時半～・11時半～
本校HPよりお申し込みください。

入学相談会【本校】
事前申し込みは不要です。お気軽にお越しください。
○11月21日㈯　9時～12時
○11月29日㈰　9時～12時

入学試験日程
○前期日程入学試験（総合評価型・特別選抜型）
12月15日㈫・16日㈬　実技試験（該当者のみ）
○中期日程入学試験（総合評価型・特別選抜型）
1月13日㈬・14日㈭　実技試験（該当者のみ）
○後期日程入学試験
2月2日㈫・3日㈬
※詳しくは本校HPをご覧ください。

中学校

卓球部

第5回島根オープン小中学生卓球大会
時　9月26・27日
於　カミアリーナ

〈男子団体〉
2位　出雲北陵A
ベスト8　出雲北陵B、出雲北陵C
〈男子シングルス〉
ベスト8　今福瀧司（中21 門沢）
ベスト16　清水寛生（中22 藍見）

団体戦準優勝のAチームのメンバー

○大会総評
勝負どころでのサービス・レシーブの精度や、相手の戦術の変化に対応する力など、上位で勝ち切るためには課題が山積している。試合で出た課題を日々の練習に落とし込み、次大会までに克服していきたい。
（顧問　古瀬泰之）

バスケットボール部

第7回島根県U15バスケットボール選手権大会
時　10月10・11日
於　松江市総合体育館バンダイナムコアリーナ

〈男子〉
1回戦　本校　64－51　MASUDA BANDITS
2回戦　本校　42－57　U15 SHIMANE EM BEAT

○大会総評
ディフェンスでプレッシャーをかけられず、リバウンドも相手に許してしまい勝つことができなかった。修正して新人戦に挑みたい。ご声援有難うございました。
（顧問　多々納厚比古）

〈女子〉
1回戦　本校　46－42　TWO UP
準々決勝　本校　48－69　SHOOTING CLUB
ベスト8

○大会総評
準々決勝では、県総体でも対戦した選手が中心のチームであった。試合の入りでペースを握られてしまい序盤で失点を重ねられたものの、自分達のやりたいバスケットボールが所々で発揮され、前回よりも手応えのある試合になった。3年生にとっては最後の試合となり、目指してきた結果には届かなかったものの、清々しい表情で終えることができた。3年生の思いを引き継いで新チームでの飛躍に期待したい。ご声援有難うございました。
（顧問　和田拓真）

中学2年生 職場体験学習

時　10月21・22日
於　出雲市内24事業所

職場体験学習を2日間実施した。「何のために働くのか」を共通のテーマに掲げながら、それぞれが着眼点を持って体験に臨んだ。普段は見ることができない仕事の裏側を知り、実際に手を動かして体験をする中で、身を持って仕事をすることのやりがいや面白さを感じる機会になった。

体験を終えた生徒は「大変だった」と疲労感を見せながらも、充実した表情を浮かべていた。今年度は生徒数の増加に伴い、より多くの事業所の皆様にお世話になり、親切に対応していただいた。お陰様で実りある体験学習を無事に実施することができた。今回の経験を今後の学校生活や将来のキャリア選択に生かしていきたい。

中学1年生 ふるさと学習

時　10月21日
於　松江市周辺

中学1年生がふるさと学習の一環として、松江市周辺での調べ学習を実施した。

当日はあいにくの大雨となったが、生徒達は8つの班に分かれ、松江城をはじめ、小泉八雲記念館や武家屋敷などを熱心に散策した。

天候に恵まれない中でも互いに協力し合い、計画に沿ってしっかりと学びを深める姿が見られ、非常に有意義な一日となった。地域の歴史や文化に直接触れることで、自分達の故郷の魅力を再発見する素晴らしい機会となった。

お知らせ

入学説明会・個別相談【本校】
○11月7日㈯　9時（個別相談は9～12時）
○11月14日㈯　14時（個別相談は14～16時）
○12月5日㈯　14時（個別相談は14～16時）
○1月6日㈬　9時（個別相談は9～12時）

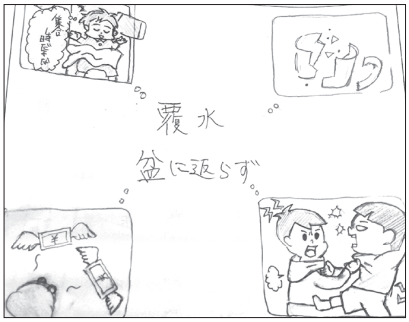
体験講座【本校】
○11月14日㈯　14～16時
華道・写真（華道は15時まで）

部活動体験【本校】
○11月14日㈯　14～17時
野球部、男子バスケットボール部、女子バスケットボール部、卓球部、なぎなた部、テニス部（テニス部は雨天中止）
体験講座は申し込みが必要です。
部活動体験・入学説明会・個別相談は申し込み不要です。お気軽にお越しください。

作品と研究

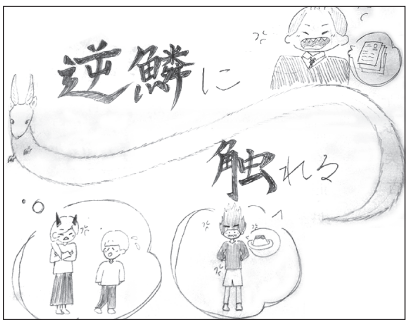
漢文を学ぶにあたって、故事成語を現代を生きる私達の生活に結びつけ、イラストで表現し解釈をする活動を行いました。その中の一部を紹介します。

「虎穴に入らずんば虎子を得ず」
危険をおかさなければ大きな利益（または名誉）をえることはできない。

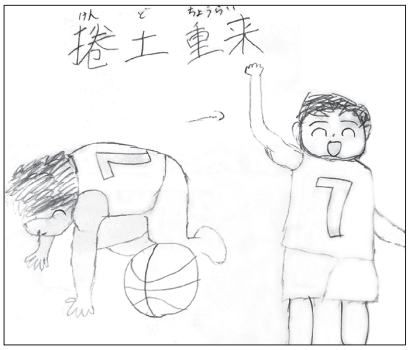


「覆水　盆に返らず」
一度こぼれた水が盆にはかえらないように、取返しのつかないこと。

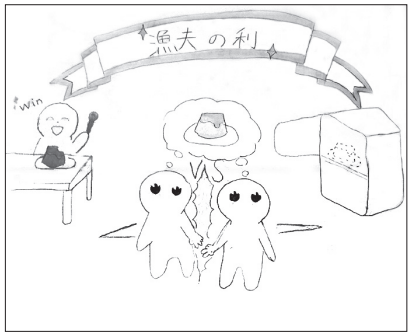
「雨垂れ石を穿つ」
わずかな力でも根気よく続ければ、やがて大きな成果を得られること。



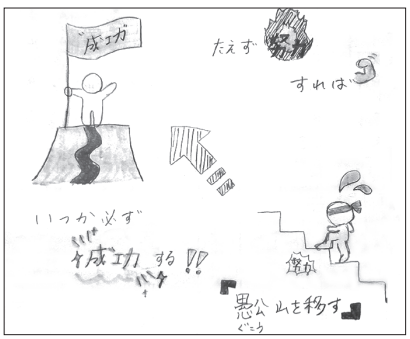
「逆鱗に触れる」
君主の怒りをかうこと。目上の人の気持ちに逆らって怒らせてしまう意。



「捲土重来」
一度敗れたものが、再び勢いを盛り返すこと。



「漁夫の利」
両者が争っているうちに、第三者が利を占めること。



「愚公　山を移す」
たえず努力すれば、いつか必ず成功することのたとえ。